



MacBook Air 11インチ Mid 2011 SSDの交換

MacBook Air 11インチ Mid 2011のSSDを交換します。

作成者: Walter Galan



はじめに

このガイドを参照して、MacBook Air 11インチ Mid 2011のSSDを交換します。MacBook Airは [独自のストレージドライブコネクタ](#) を使用しています。そのため、アダプタを使用しない場合は、標準M.2ドライブと **互換性がありません**。

この修理を行う前に、できる限り [現在使用中のSSDのバックアップをしてください](#)。それから [インターネットの回復](#) もしくは [create a bootable external drive](#) を確認してください。それからmacOSを新ドライブにインストールする準備が完了します。macOSを新しいドライブにインストールし、データを新しいSSDに移行する準備が整います。

最後に、MacBook AirからオリジナルSSDを交換する前に、macOS 10.13 High Sierra (もしくはそれ以降のmacOS)にインストールすることをお勧めします。ほとんどの新SSDには、HighSierraより前のバージョンのmacOSにはない更新されたストレージドライバーが必要です。

ツール:

- P5 ペンタローブネジ用ドライバー (Retina MacBook Pro/Air用) (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

部品:

- Macbook Air 11" and 13" (Late 2010/Mid 2011) SSD (1)
- OWC Aura Pro SSD for Macbook Air 11" and 13" (Late 2010-Mid 2011) (1)

手順 1 — 下部ケース



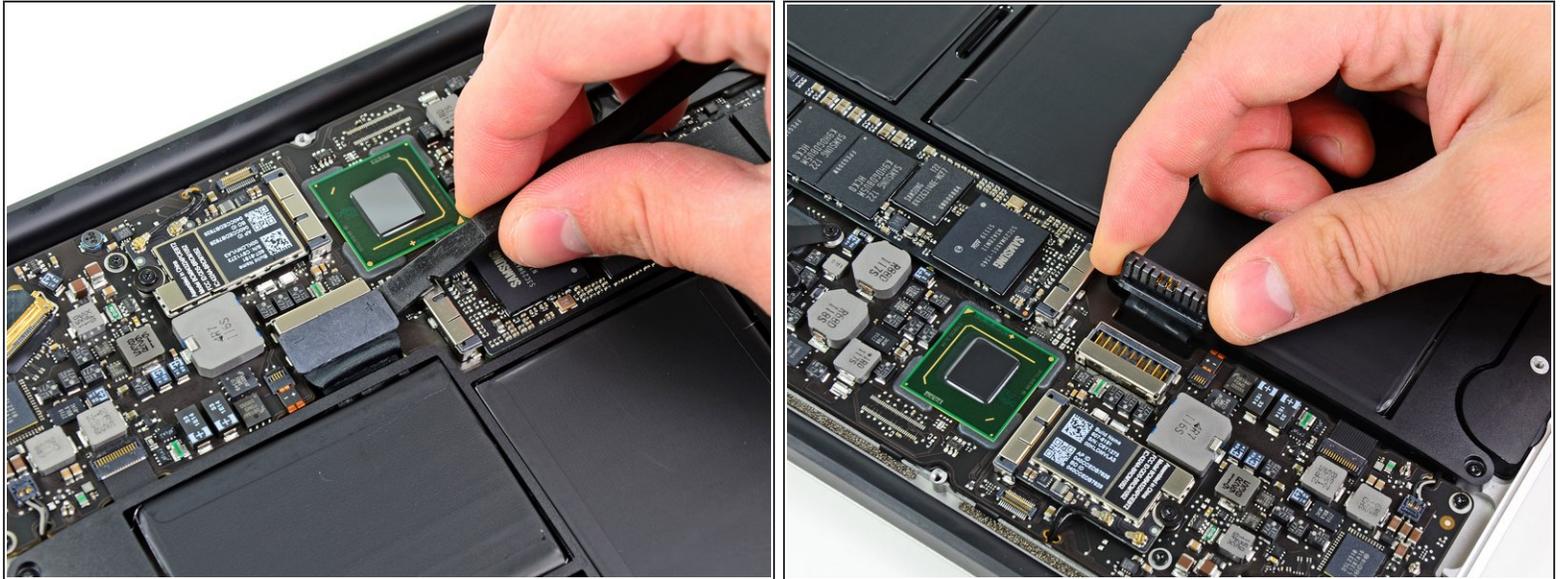
- ✦ 作業を始める前に、コンピュータを閉じて、柔らかい表面の上に置いてください。
- 次の10本のネジを取り外します。
 - 8mm 星形ペンタローブネジ 2本
 - 2.5mm 星形ペンタローブネジ 8本
- ⓘ 8本の星形ペンタローブネジを取り外すために必要な特殊ドライバーは、[こちら](#)です。

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

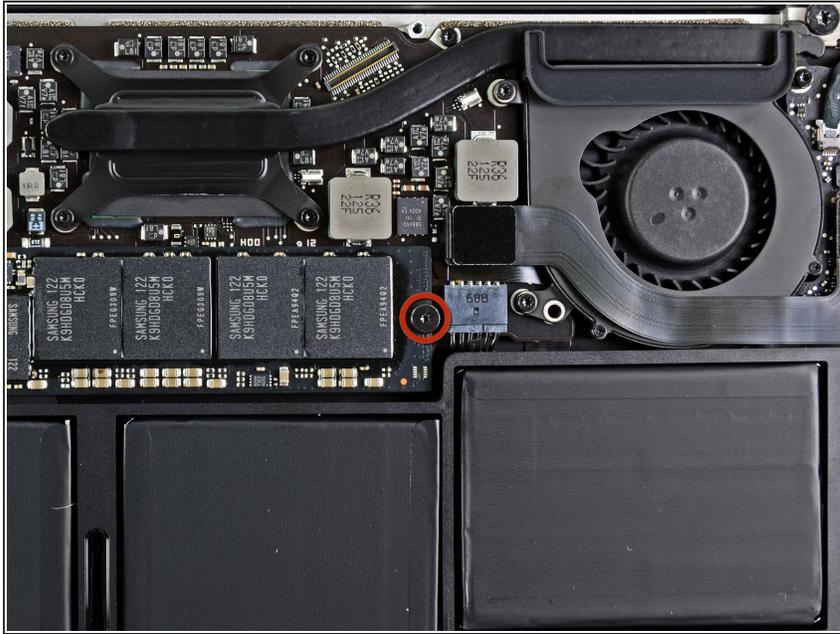
手順 3 — バッテリー



⚠ この手順では、作業中にパーツがショートしないように、バッテリーを取り外します。

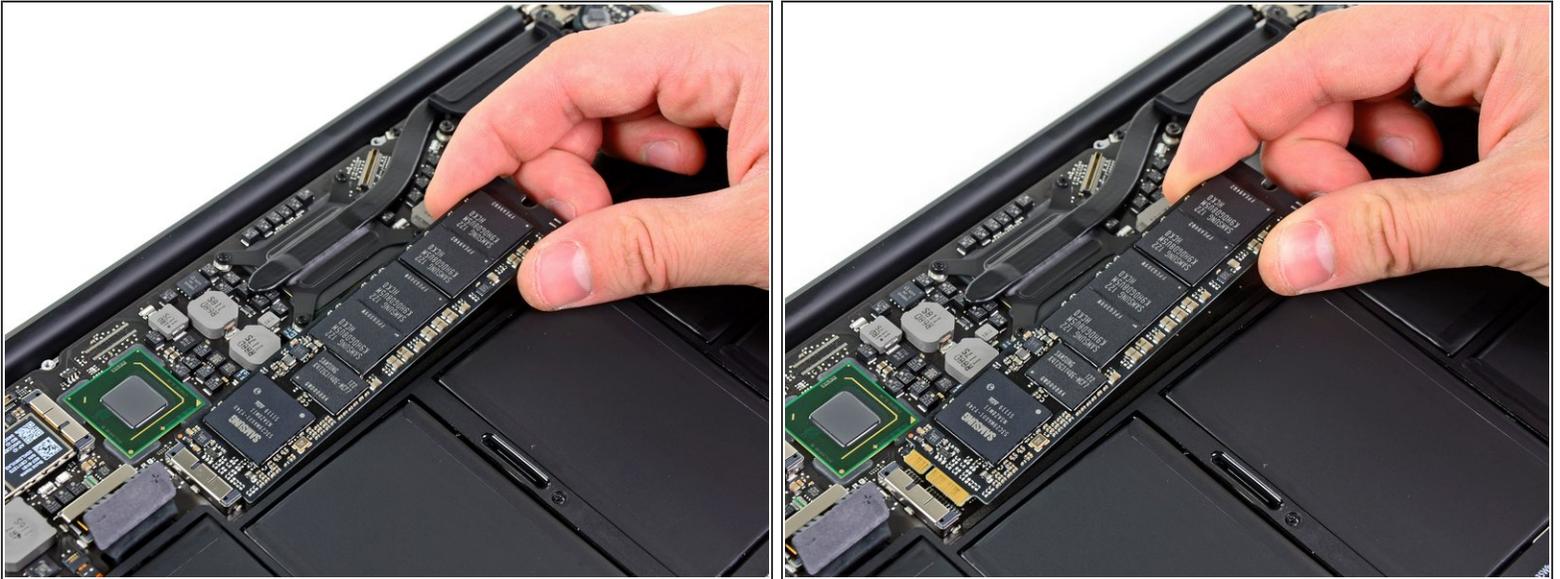
- スパジジャーの平面側先端を使用して、バッテリーコネクタ両側の短辺を持ち上げて、ロジックボードのソケットから外します。
- アクシデントでコネクタがソケットに接触しないように、バッテリーケーブルをロジックボードから少し離して反対側に折り曲げます。

手順 4 — SSD



- SSDをロジックボードに固定している1つの2.9 mm T5トルクスネジを取り外します。

手順 5



- 一方の手でSSDを掴み引き上げて、スパッジャーを使って差し込み、SSDの解放側を持ち上げます。

! SSDを過剰に高くまで持ち上げないで下さい。

- ドライブをソケットからまっすぐ引いてロジックボードから取り外します。

☑ SSDを再装着する際は固定ネジを取り付ける前に、SSDが正しい位置に取り付けられているか確認してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。